新居浜工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2	2019年度)	授業科目	英語 2 B			
科目基礎情報									
科目番号	101740			科目区分	一般 / 必	一般 / 必修			
授業形態	講義			単位の種別と単位数	数 履修単位	: 3			
開設学科	環境材料工学	科		対象学年	2	2			
開設期	通年			週時間数	前期:4 後	前期:4 後期:2			
教科書/教材	My Way English Communication II My Way English Communication II Workbook My Way English Communication II リスニングCD								
担当教員	塚野 修, 曽我部 昭夫								
到達日標						·			

### |到達日標

- 1. 600語前後の新出語を理解し、活用できる。 2. 学習した英文を正しく発音できる。 3. 学習した文型、慣用表現を活用できる。 4. テキストの英文を読んで、情報や書き手の意向を理解できる。 5. テキストの英文を聴いて、情報や話し手や書き手の意向を理解できる。

## ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	600語程度の新出語の中で、意味がわかり、綴りが正しく書ける語が80%以上ある。	600語程度の新出語の中で、意味がわかり、綴りが正しく書ける語が60%以上ある。	600語程度の新出語の中で、意味がわかり、綴りが正しく書ける語が60%未満である。
評価項目2	学習した英文を正しく発音できる。	学習した英文をほぼ正しく発音で きる。	学習した英文を正しく発音できな いことが多い。
評価項目3	学習した文型、慣用表現を活用で きる。	学習した文型、慣用表現を理解しているが、活用は充分にはできない。	学習した文型、慣用表現の理解も 活用も不充分である。
評価項目4	テキストの英文を読んで、情報や 書き手の意向を80%以上理解す ることができる。	テキストの英文を読んで、情報や 書き手の意向を60%から 80%程度は理解することができ る。	テキストの英文を読んで、情報や 書き手の意向を60%以上理解で きない。
評価項目 5	テキストの英文を聴いて、情報や話し手や書き手の意向を80%以上理解することができる。	テキストの英文を聴いて、情報や話し手や書き手の意向を60%から80%程度は理解することができる。	テキストの英文を聴いて、情報や話し手や書き手の意向を60%以 上理解できない。

## 学科の到達目標項目との関係

コミュニケーション能力 (E)

#### 教育方法等

概要	科学・歴史・文化など様々な話題を取り上げた総合英語テキストを用いて、読解力、基礎文法力、語彙力、リスニング 力の向上を目指す。
授業の進め方・方法	内容把握中心の授業を展開し、小テストやワークブックなどで随時学習事項を確認していく。 授業前にCDを使って、進出単語と本文の音声を聴き、実際に自分でも発音・音読ができるようにしておくこと。 また、ノートに本文を書き写し、新出語の意味・発音を調べ、文の意味を確認し、それらをノートに記入して、授業に 臨むこと。その際、ワークブックやHarvestを活用すること。
注意点	英語1で学習した文法事項や語・慣用表現の定着を図っておくこと。

### 本科目の区分

# 授業計画

汉未可以	<u> </u>			
		週	授業内容	週ごとの到達目標
		1週	Lesson 1: Pictograms	1,2,3,4,5
		2週	Lesson 1: Pictograms	1,2,3,4,5
		3週	Lesson 1: Pictograms	1,2,3,4,5
	1stQ	4週	Lesson 2: A New Way to Clean Up the Ocean	1,2,3,4,5
	ISIQ	5週	Lesson 2: A New Way to Clean Up the Ocean	1,2,3,4,5
		6週	Lesson 2: A New Way to Clean Up the Ocean	1,2,3,4,5
		7週	中間試験	
  前期		8週	試験返却・Lesson 3: Cuba	1,2,3,4,5
HUXO		9週	Lesson 3 : Cuba	1,2,3,4,5
		10週	Lesson 3: Cuba	1,2,3,4,5
		11週	Lesson 4: The World's Poorest President	1,2,3,4,5
	2ndQ	12週	Lesson 4: The World's Poorest President	1,2,3,4,5
	ZnaQ	13週	Lesson 4: The World's Poorest President	1,2,3,4,5
		14週	Lesson 4: The World's Poorest President	1,2,3,4,5
		15週	期末試験	
		16週	試験返却・Lesson 5: Eye Contact	1,2,3,4,5
		1週	Lesson 5 : Eye Contact	1,2,3,4,5
後期		2週	Lesson 5: Eye Contact	1,2,3,4,5
	3rdQ	3週	Lesson 6: Space Elevator	1,2,3,4,5
	JiuQ	4週	Lesson 6: Space Elevator	1,2,3,4,5
		5週	Lesson 6: Space Elevator	1,2,3,4,5
		6週	Lesson 6: Space Elevator	1,2,3,4,5

		7追	]	Lesso	on 6: Spa	ace I	Elevator		1,2,3,4,5				
		8逓	周 中間試		引試験								
		9週 10		周 試験返		式験返却・Lesson 7: An Encouraging Song			1,2,3,4,5				
				Lesso	on 7: An Encouraging Song			1,2,3,4,5					
	1	11)	」週 Lesso		sson 7: An Encouraging Song			1,2,3,4,5					
	4thQ	12	且 Lesso		sson 7: An Encouraging Song			1,2,3,4,5					
	4triQ	13	3週 Lesso		esson 8: Language Contact			1,2,3,4,5					
		14)	1週 Lesso		sson 8: Language Contact			1,2,3,4,5					
		15	5週 学年記		未試験								
		16週 試験返却・Lesson 8: Language Contact 1,2,3,4,5											
モデルコ	アカリニ	<u> キュ</u>	ラムの	学習	内容と	到達	目標						
分類	_		分野		学習内容	!	学習内容の到達目標				達レベル	授業週	
					英語運用の 基礎となる 知識	   の	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。		ネ。3				
基礎的能力							明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。			ア 3			
	人文・神 科学	社会	英語			る	中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた 新出語彙、及び専門教育に必要となる英語専門用語を習得して適 切な運用ができる。			た 適 3			
	件子						中学で既習の文法や文構 た文法や文構造を習得し	構造に加え、高 ノて適切に運用	高等学校学習指導要領に準 月できる。	じ <sub>3</sub>			
				カ	  英語運用  カの基礎		説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。		ි 3				
					め		平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報 を読み取ることができる。		報 3				
評価割合													
試験					発表	表がアスト 提出物				合計			
総合評価割	合	6	60			10	10		20		100		
基礎的能力 60		0	10		10	10		20		100			